共に進む　共進生

泰山木

5月

令和4年5月30日

横浜市立　共進　中学校

学校だより　第２号

校長　亀井　孝洋

土台、基礎を大切に

学校長　亀井 孝洋

野も山も若葉の美しい季節がまいりました。先週の土曜日にはあいにくの天候とはなりましたが、全学年の保護者（各家庭１名だけではありましたが）を迎えて体育祭を実施することができました。途中雨が降り、一部の競技は各学年ごとに体育館で実施し、他学年はリモートにより各教室で視聴するという今までにない形式で行いました。その間、お手伝いに来ていただいた地域の青少年 指導員、スポーツ推進委員の方々に校庭の水たまりの部分をスポンジで吸い出し、午後の活動が円滑に行われるように整備を行っていただきました。本当にありがとうございました。

さて新年度も始まり、2か月が過ぎようとしており、来月には前期中間試験を控えています。今年度初めての定期試験を迎えますが、学年が変わり多くの人が学習について感じることは「授業のスピードが速くなっている。」ことではないでしょうか。加えて１年生は小学校と比較して教科の多さ、学習のスタイルなど戸惑う部分も多いと思います。また、初めての中学校の定期試験ということで、緊張も感じているのではないでしょうか。「授業のスピードが速くなっている。」、これは皆さんの学習は多くの教科で、前年度、あるいはそれ以前の学習の内容を土台、基礎として学んでいるからです。（中には同じ教科ではなく、他の教科 を土台、基礎とするものもありますが）顕著な例としては、算数、数学の授業ではないしょうか。基礎的な学習の時には時間をかけてゆっくりと進みますが、応用的な学習の時には説明の中で「この部分は以前〇〇の時にやりましたよね。」と省略されることはありませんでしたか。（具体的には分数の通分のを説明された時に、九九の計算の説明を丁寧に行われたことはなかったと思います。もちろん皆さんは、すぐ九九など理解できたと思いますが）皆さんが新しく学ぶことの多くは、今までに習ったことの上に積み重なっているものです。今、学習している内容がわからないといっている多くの生徒に見られる」ことに、いつまでもその分からない部分を理解しようと頑張ってしまうことです。学習でつまずいた時、するべきことは前に戻ることです。例えば2年生であれば、2年生の今習っている学習ではなく、１年生あるいはそれ以前の小学校の学習に戻ることが理解への 近道です。なぜなら2年生の内容は、１年生までの学習内容を基にして成り立っているからです。（余談ですが、東大生はいつでも前学年の学習内容を確認できるようにするために前年度の教科書を簡単に捨てないそうです。）土台、基礎となる前年度までの学習を大切にし、日々の学習に取り組んでいきましょう。

【　共進中学校に着任して　】

本年度から共進中学校に着任した先生の感想を紹介します。

○ 山田 香織 先生

栄区の本郷中学校から異動してまいりました山田香織と申します。第一学年主任をさせていただきます。教科は美術科です。

仲間を受け入れ互いを大切にする生徒のみなさん。それを温かく見守る保護者の方々と教 職 員の方々。共 進 中に関わるすべての人たちとのステキなつながりを感じています。「共に進む」と書く共 進 中学校の名のとおり、みなさんと共に歩んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 欟田 雄介 先生

今年度より宮田中学校から異動して参りました欟田と申します。４月当初は慣れないことも多く不安でしたが、共 進 中の皆さん、保護者の方々、先生方の温かさに日々助けていただいています。これから共進中で活躍できるよう、何事も頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○ 梁田 桃子 先生

若葉台特別支援学校から参りました梁田と申します。通級指導教室の担当です。生徒の皆さんが、休み時間はいつも元気でエネルギッシュ。授業はしっかり集中。そのメリハリが素晴らしいなぁと感じています。私は体を動かすことや、ご飯を食べることが好きです。今後も共進中の良いところを探しながら、向上心をもち、元気に頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 佐久間 直子 先生

鶴見区の寛政中学校から異動して参りました佐久間直子と申します。第３学年の担任と音楽の授業を担当します。共 進 中学校に来て、生徒の皆さんの授業や学校の行事、部活動に全力で取り組む姿を見て、とても素晴らしいと感じています。今後も、皆さんとたくさんの時間を共に過ごしながら、頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 宮野 浩樹 先生

西区の軽井沢中学校から異動して参りました宮野浩樹と申します。個別支援学級を担当します。生徒のみなさんとのふれあいをとっても楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 加藤 あけみ 先生

鶴見区の鶴見中学校から異動して参りました加藤あけみと申します。共 進 中学校に着任して感じたことは、生徒の皆さんの挨拶がとても素晴らしいということです。

私は初任の先生方の指導という立場なので、生徒の皆さんと直接お話しすることが少ないと思いますが、私からも大きな声で挨拶しますので、笑顔でかえしてくれると嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 新堀 美佐子 さん

神奈川区 錦 台 中学校より異動して参りました、事務職員の新堀と申します。生徒の皆さんや保護者の方々と直接お話する機会は少ないですが、廊下ですれ違う時や事務室へいらっしゃる時など、挨拶を交わす場面がとても嬉しいです。私からも積極的に挨拶をしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○ 牧畑 芹奈 先生

はじめまして。今年度より 共進 中学校に着任しました、牧畑 芹奈と申します。６組の担任をしております。所属は二学年、バスケットボール部の顧問でもあります。社会人一年目ということで不安もありましたが、明るい生徒たちや温かい保護者の方に囲まれて毎日が楽しいです。これからさらに皆さまありましたが、明るい生徒たちや温かい保護者の方に囲まれて毎日が楽しいです。これから皆様と関わることのできる機会が増えることが今からとても楽しみです☺よろしくお願いいたします！

○ 嶋村 樹 先生

今年度から共 進 中学校に着任しました、新任の嶋村 樹と申します。第一学年の副担任をさせていただいていますが、私も教員１年目なので、子供たちと近い目線で、日々共に成長していけたら良いなと思っています。まだまだ分からないことだらけで至らない点が多いと思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。

○ 高萩 崇司 先生

今年度より共 進 中学校に着任いたしました。高萩 崇司と申します。２年２組の担任、授業は理科を担当させていただきます。共進中学校の皆さんを見て感じたことは、何事にも一生懸命に努力できるところが素晴らしいところだなと感じています。皆さんと何事も努力し、良い学校生活が送れるように努めて参りたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

○ 山本 千恵子 さん

保土ヶ谷区の上星川 小学校から異動して参りました学校技術員の山本千恵子です。５年ぶりの中学校の職場です。小さくて可愛い児童がいる小学校からですので、共 進 中学校の皆さんがとても立派で大人に見えました。皆さんで共有する場所（トイレ等）をきれいに使ってくださり、ありがとうございます。

○ 前田 亜紀子 先生

藤沢市立白浜養護学校から参りました、前田亜紀子です。個別支援学級を担当します。共進中学校は活気が溢れていて、挨拶がとても元気で素晴らしいなと思います。そんなみなさんに負けないよう、「明るく、元気に」をモットーに全力で何事にも取り組みたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 植野 有子 先生

戸塚区の秋葉小学校から参りました植野 有子です。着任式の前から多くの先生方に歓待していただき、先生方の中には以前一緒に働いた方もいらっしゃいました。新しい職場の先生方がとても仲が良いということが分かり、とても安心しました。生徒の皆さんも、職員室へ鍵を取りに来た時など、「はきはきした挨拶」をしていてとても礼儀正しいことがわかりました。先日の体育祭もとても立派でした。これからの共進中学校での毎日が楽しみです。

【　国際教室の紹介　】

横浜市は、国際都市という地域性から外国籍または外国につながる児童・生徒や保護者の方々が大勢住んでいます。その地域性から、学校生活においても文化の違いや言語の面での手助けを必要としている方々が大勢いらっしゃいます。南区には、浦舟地域ケアプラザに、「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ」が開設されており、本校も様々な面でお世話になっています。本校の国際教室では、各教科の内容や日本語指導を中心に学習しています。その他にも、関係機関と連携を図りながら、外国につながる生徒の日本語学習の手助けをしていきたいと考えております。

中国語母語支援員の方にも週に２回来校していただく予定です。今年度の国際教室は、次の１１名で担当致しますのでよろしくお願いいたします。

宇都宮先生、 梅原先生、 亀井啓太先生、 佐久間先生、 鈴木先生、
中島先生、 野尻先生、 三上先生、 宮田先生、 山田先生、 渡邊先生

【　いつでもご相談ください　】

お子さまのことで、分からないこと、悩みごと、困りごとなど、何かございましたら、学級担任をはじめ、次の担当職員まで、お気軽にご相談ください。

共進中学校　　電話番号：045-711-5091

特別支援教育コーディネーター

杉本 晨（生徒指導専任教諭）、　大森 宏子（個別支援学級担任）

特別支援教育コーディネーターは、学習支援や生活改善等について、生徒本人・保護者の困り感を共有させていただきながら、本人のよりよい成長を応援していけるように支援のあり方を一緒に考えます。

また、生徒への適切な支援のために、校内や関係機関と連絡・調整し協力して行きます。